



MAEDAKOSEN

MK

MK 受圧板

独立受圧板

地山補強土工

NETIS:KT-200029-A



前田工織

MK受圧板

—鉄筋挿入工に用いる独立受圧板—



開口率が高い

のり面全体の緑化、木本類の保存と生育可能

フレーム形状

大きな枠組み、軽量、施工の省力化

プラスチック、アルミニウム製の二種類

リサイクルプラスチックを利用し、資源を有効利用 (SQ60KN)

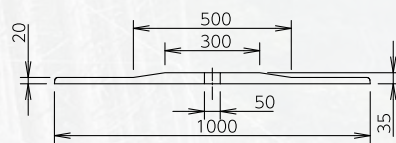
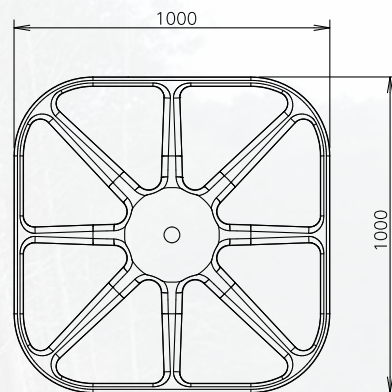
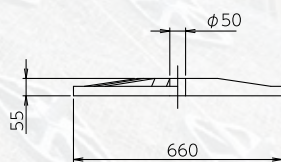
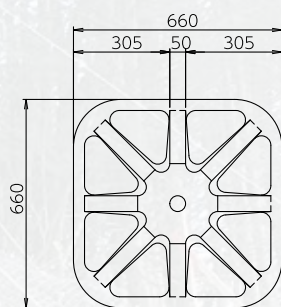
アルミニウム合金は高い強度と靱性を有する (SQ130KN)



リサイクルプラスチック製とアルミニウム合金製の2種類を必要強度および
斜面状況により使い分け、適したタイプを使用することができます。

SQ60KN

SQ130KN



項目	SQ60KN	SQ130KN
設計アンカー力	60kN	133kN
厚さ	中央部55mm(公称厚さ) 端部30mm	中央部35mm(公称厚さ) 端部20mm
参考質量	8.5kg	21.0kg
受圧面積	0.44m ²	1.0m ²
原材料	リサイクルプラスチック	アルミニウム合金

施工手順



削孔



補強材(鉄筋など)挿入、セメントミルク注入



MK受圧板設置



頭部処理工

MK受圧板併用事例

緑化資材 との併用

〈ストローシート・ポリマット〉

※他の緑化資材も現地条件に合わせて、使用可能です。

受圧板間の保護と緑化を兼ねた侵食防止機能に優れた緑化資材

地山状況によって専用植生基材で対応



ストローシート
SS-50
砂質系地山



ポリマット
PM-180
岩質系地山

表層崩壊の 防止

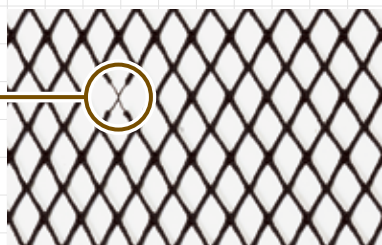
〈GMネット〉

軽量・高強度の繊維シートおよびネットを併用して設置

表層の剥落防止および一体性の向上



モノフィラメント



不陸調整

〈不陸調整用コアマット〉

地表面の不陸を解消し、受圧板に局所的な圧力が発生しない
へちま構造のため、面内緑化が可能



不陸調整

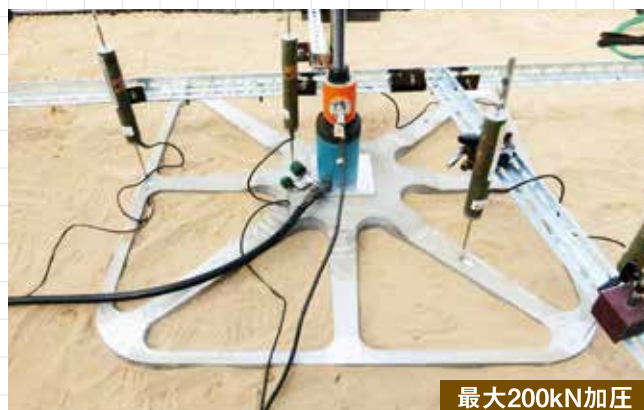
〈ジオワッシャー〉 NETIS:KT-220112-A

岩盤部の不陸調整
グラウト材を充填することで、不陸部を埋めることが可能



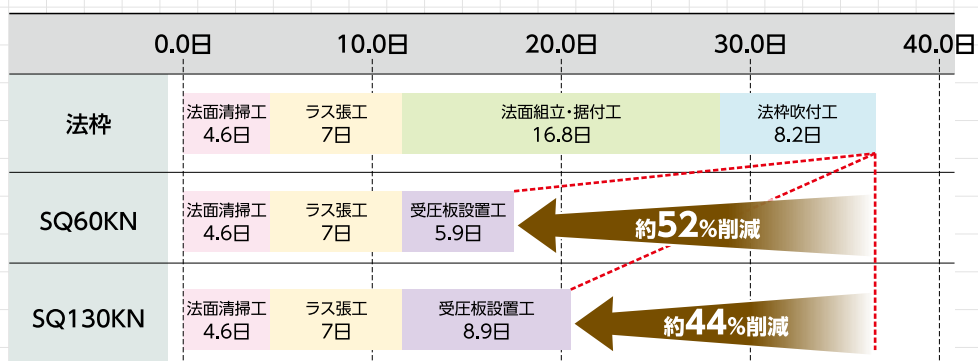
確認試験

許容荷重内での除荷後形状が復元されることを確認
不陸などでの偏荷重に対して、破壊が起こりにくい



従来の工法との優位性

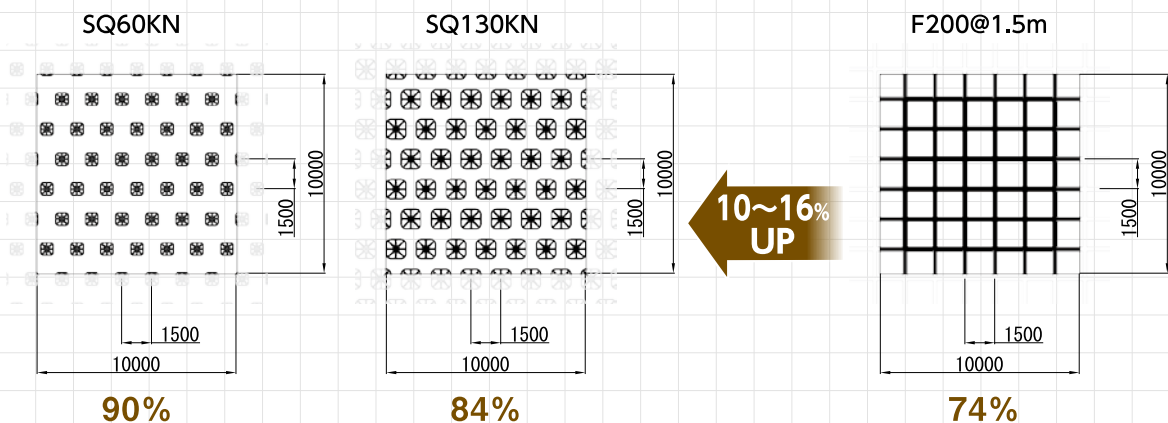
施工日数



従来工法に比べ約50%程度施工日数を低減できます。

※両方基材吹付は除く。

緑化面積



※幅200mmの法枠。アンカーピッチ1.5mでの比較。

のり面工タイプと低減係数 μ の目安

MK受圧板は法枠同等～それ以上の性能です

のり面工タイプ	植生のり面工	コンクリート吹付工	法枠工	擁壁工
μ	0	0.2~0.6	0.7~1.0	1

SQ60KN	補強材長さL					
	1.0m	2.0m	3.0m	4.0m	5.0m	6.0m
のり面工係数 $fa=L^2/BS$	1.01	4.02	9.05	16.08	25.13	36.18
のり面工低減係数 μ	1.00	1.00	0.97	0.85	0.76	0.69

SQ130KN	補強材長さL					
	1.0m	2.0m	3.0m	4.0m	5.0m	6.0m
のり面工係数 $fa=L^2/BS$	0.67	2.67	6.00	10.67	16.67	24.00
のり面工低減係数 μ	1.00	1.00	1.00	0.93	0.85	0.77

実績

狹隘地



ブロック積擁壁補強



金網併用



繊維製ネット併用



補強土工法の背面



植生マット併用



枠内補強



岩部補強



盛土背面



MK

MK 受圧板

独立受圧板

地山補強土工
NETIS:KT-200029-A

前田工織株式会社

東京本社／〒105-0011 東京都港区芝公園2-4-1
東京営業部 芝パークビルA館12F
TEL.03-6402-3944 FAX.03-6402-3945
福井本社／〒919-0422 福井県坂井市春江町沖布目38-3
福井営業部 TEL.0776-51-9200 FAX.0776-51-9236
札幌支店／TEL.011-733-3360 FAX.011-733-3365
仙台支店／TEL.022-726-6670 FAX.022-726-6671
新潟支店／TEL.025-250-7803 FAX.025-250-7806
名古屋支店／TEL.052-971-8020 FAX.052-971-8021
大阪支店／TEL.06-4256-1136 FAX.06-4256-1166
広島支店／TEL.082-262-5555 FAX.082-262-5565
四国支店／TEL.089-998-3577 FAX.089-998-3511
福岡支店／TEL.092-282-1033 FAX.092-282-1035
盛岡営業所／TEL.019-606-3386 FAX.019-606-3078
金沢営業所／TEL.076-288-6077 FAX.076-288-6078
岡山事務所／TEL.086-805-0355 FAX.086-805-0357
鹿児島事務所／TEL.099-295-3226 FAX.099-295-3256
<https://www.maedakosen.jp/>

沖縄コーセン株式会社

本社／〒900-0021 沖縄県那覇市泉崎1-10-16 沖縄バスビル2F
TEL.098-860-3404 FAX.098-860-3418

※本書に記載されている製品のデザイン、規格やサービスの内容等は、改良のため予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承下さい。

C.2303.20.0302